

表在感覚 10 点法・5 回法 比較記録シート

目的に合わせて主法を選び、条件・結果・解釈を同じ型で残すための A4 記録シート

基本情報

患者 ID _____ 評価日 _____ 評価者 _____ 場所 _____
主法 (10 点法 / 5 回法 / 併用) _____ 対象部位 _____

実施前にそろえる条件

条件が変わると前回比較が難しくなります

- 刺激 綿 / 指腹 / ピン / その他 _____ 体位・視覚 座位 / 背臥位・開眼 / 閉眼 _____
 参照部位 健側同部位 / その他 _____ 反応方法 口頭 / 挙手 / 合図 _____
 注意・疼痛 注意低下 / 疼痛 / 恐怖反応 _____ 再評価条件 前回と同条件 / 変更あり _____

10 点法 / 5 回法 記録欄

分母 (/10・/5) と参照条件を必ず残す

評価部位	方法	参照 / 条件	結果	解釈・メモ
例：右手背	10 点法	参照：左手背 / 綿	/10	前回との差、疼痛・恐怖反応、反応の一貫性を記入
	10 点法		/10	
	10 点法		/10	
	5 回法	閉眼 / 接触約 1 秒	/5	左右差、反応遅延、注意の揺れを記入
	5 回法		/5	
	5 回法		/5	
	併用 / その他			

解釈・比較メモ

前回と同じ条件で比較できるか確認

判断すること	チェック	メモ
10 点法で前回から変化あり	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	変化量：点 / 部位：
5 回法で左右差・反応揺れあり	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	右： /5 左： /5 反応遅延： <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
結果に影響しそうな要因	<input type="checkbox"/> 注意 <input type="checkbox"/> 疼痛	疲労・失語・理解度・恐怖反応など：

まとめ・次回そろえる条件

次回評価で同じ条件に戻せるように記入

